

きめ細かな 行政運営を目指せ！



一般会計

協働のまちづくり

総務
企画

問 協働のまちづくり事業費900万円の内容は。

答 結いの再生事業に、22年度はふるさと加算を追加し、交流を目的とした地域のイベントなどを開催した場合に、町外在住者の参加率に応じて助成金を加算します。また、特認事業として、集会施設のトイレの水洗化などを新たな補助の対象に加えます。

中心市街地整備計画策定の目的と今後の見通しは

総務
企画

問 計画策定業務の内容は。

答 葛巻地区の中心部には、商業施設等がたくさんありながらも、歩道が未整備で安全・安心な道路と言えない状況です。現在、県では、この整備計画を住民の方々からご意見をいただきながら検討しています。また、これと併せて町でも公共施設整備などの基本構想を描いていく考えです。

問 対象で1頭当たり10000円の助成で4000頭分です。

問 新政権で決まった子ども手当の支給方法は。

子ども手当の支給方法は

住民
会計

答 子育て支援が目的で、当町の内容は、酪農を含む全ての業種（風俗営業法の対象となる業種は除外）を対象とします。雇用主が給与を支払ったことを確認し雇用主に支給。週20時間を上限として1時間631円の単価で3分の2を補助します。なお、新規雇用に伴う解雇者がある場合は対象外です。

畜産振興について

農林
環境

問 新規事業3点、

- ① 自給粗飼料生産拡大
- ② 削蹄（牛の爪切り）助成
- ③ 初妊牛導入の背景と補助内容。

答 デントコーンのサイレージをロール状にラッピングするものですが、労働時間の短縮やゆとりが期待されます。

- ② 削蹄は、安定した姿勢を確保することにより、牛の健康維持を図るものです。
- ③ 初妊牛導入は、原油の高騰以来、酪農経営基盤が弱まり、経産牛頭数が減ったことから産乳量を増やすためのものです。補助内容は、

① デントコーンのラッピングは、1個2800円程度の経費に対し4分の1の700円の助成で4000個分です。

② 削蹄事業は、乳牛、肉用牛が

③ 初妊牛導入は、1頭当たり5万円です。

農業用廃プラスチックの適正処理について

農林
環境

問 農業用廃プラスチックの適正処理について、利用実績と回収場所での混雑に対する今後の対策は。

答 年々回収量が増加し、昨年の実績は塩化ビニール16755トン、農業用ポリエチレン57155トンでした。今後も100割の回収を目指して取り組みます。

町道江刈保育園線と町道中崎線の接続は

建設
水道

問 江刈保育園への道路はつっこみ路線となっているが、町道中崎線と接続できないか。

答 今回、工事を予定している江刈保育園線は現道を舗装するもので、現在の予算では接続する計画はありません。

町道町裏線歩行者ラインは好評、今後の予定は

建設
水道

問 歩行者の優先通路用のライン

が引かれた町道町裏線は、非常に歩きやすくなったと好評だが、今後、同様の工事は予定は。

緊急通報システムの利用対象者の拡充は

健康
福祉

問 緊急通報システムの設置を22年度は5台見込んでいますが、利用対象者の拡充はできないか。

答 現在の利用対象者は、一人暮らしの高齢者や重度身体障害者、または高齢者のみの世帯などです。先日開催された「福祉座談会」でも同様の要望が出され、さらに



歩行者優先道路を使い、行われた交通安全教室

認定子ども園に向けた臨時保育士の増員は

教育
委員

問 葛巻保育園の運営で、認定子ども園の実施に向けての臨時保育士の増員は何人か。

答 5人を採用し、うち2人が幼稚園機能の追加部分に係る増員です。



異年齢交流が行われている葛巻保育園



デントコーン・サイレージのラッピング風景



牛の健康維持のため行われる削蹄作業



泉田自治会の結いの再成事業を利用した交流会